

よりぬき DUALIS 日誌

文学部国文学科 御 前 友 実

同志社大学図書館情報学研究会 DUALIS は、主に図書館情報学を学んでいる学生によって結成された団体です。本が好きといった気軽な理由から参加する人もいます。現在は学部学科学年問わず、約20名の学生と大学院生が所属しています。

例年の活動内容は、週2～3回の勉強会、11月頃に横浜で開催される図書館総合展へのポスター出展、各地の公共図書館をめぐる図書館ツアーの3点を中心としていますが、今年度におきましては、新型コロナウイルス感染拡大により図書館総合展参加と図書館ツアーは中止となりました。

また、4月に発令された緊急事態宣言に伴い、春学期間はすべてオンライン授業となり、大学の入構制限が設けられました。よって、DUALIS の新入生向け説明会および勉強会は Microsoft Teams に作成した DUALIS のチームを活用して行うことになりました。秋学期からは大学構内に入ることができるようになったので、活動場所である尋真館Z5の部屋に集まって勉強会を週2回行いました。その際には、マスクの着用・手の消毒・換気・三密回避を徹底しました。

このような経験は2013年3月に DUALIS が発足してから初めてのことであったため、特に春学期は Teams を使っていく点が難しかったです。勉強会はカレントアウェアネスの図書館情報学に関する記事を紹介することと、テーマを決めてそれぞれがおすすめの本を紹介するブックトークを主に実施しました。インターネットの回線不具合により参加できないといった例も発生し、オンラインならではの状況に苦戦しました。

今年度において最も実感したことは、仲間と会えることのありがたさです。秋学期に対面で勉強会を実施した時の方が、マスク着用のため若干表情はわかりにくいものの、画面越しに比べるとお互い話しやすい印象を持ちました。対面で話すことを当たり前のように捉えがちでしたが、その大切さを改めて見直しました。

今年度は活動が大幅に制限された1年となりました。しかし、だからこそ日々の交流がより貴重に、より感謝の心を実感した1年でもありました。来年度は少しずつ学外での活動を再開し、DUALIS の魅力をもっと後輩に知ってもらえたらと思っています。

Teams 上に DUALIS のチームを作成、また授業内で DUALIS をご紹介いただいた原田隆史先生はじめ、諸先生方、関係者の皆様には心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。新型コロナウイルス早期収束も併せてお祈りしています。今後も DUALIS をよろしく願いいたします。